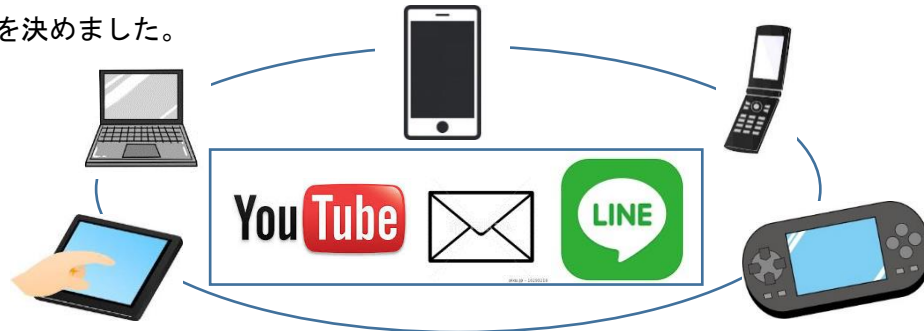


福井県立ろう学校スマートルール

県では、インターネット（PC、スマホ、タブレット、携帯電話、ゲーム機、YouTube等）を利用した通信（SNS、LINE、メール等）による、いじめや依存症など生活習慣の乱れを未然に防止するために「ふくいスマートルール」を策定しました。

ろう学校ではこのルールを基に、インターネット利用について話し合い、「福井県立ろう学校スマートルール」を決めました。



みんなで守る「福井県立ろう学校スマートルール」

- 1 インターネット上に、人の嫌がることや悪口を書きこみません。
インターネット上に、名前・住所・顔写真などの個人情報を載せません。
- 2 高等部：利用時間は、1日1時間。午後10時以降は使いません。（緊急時は除く）
- 3 中学部：利用時間は、1日1時間。午後9時以降は使いません。（緊急時は除く）
- 4 小学部：①利用時間は、1日1時間。午後8時以降は使いません。
②動画やゲームなど利用する際は、保護者の許可を得て、保護者のいる場所で利用します。
③通信（SNS、LINE、メール等）を家族以外の人とするのは禁止します。
- 5 インターネットやSNS、LINE、メールでいじめ等の問題が起こったら、家族や先生などに相談します。
インターネットやSNS、LINE、メールのより良い使い方を考えます。

大人もいっしょに守る「福井県立ろう学校スマートルール」

- 1 家庭、学校がインターネットのより良い利用法を一緒に考え、大人が率先して、「福井県立ろう学校スマートルール」を子どもたちと一緒に実行します。
- 2 家庭では、使用時間や置き場所など、わが家のルールをつくります。また、課金が必要なアプリについては、保護者とよく相談してから使用します。
- 3 有害サイトによる被害を防ぐため、お子様の学齢に応じたフィルタリングの設定をします。
- 4 家庭・学校はインターネットの正しい使い方を子どもたちに教え、ネットいじめやトラブルがないか、子どもたちの様子を把握します。
- 5 家庭・学校はインターネットの正しい使い方について、新しい情報を得るようにします。